



現況検査により認められる状況の記録

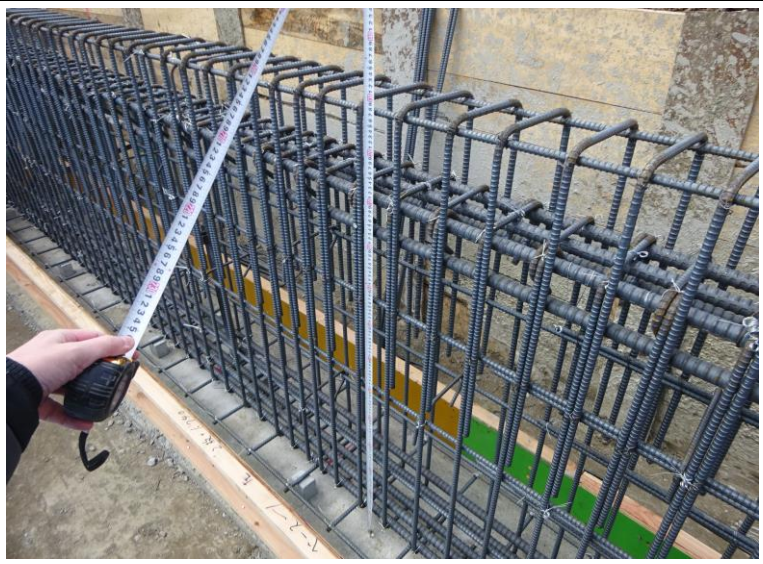
令和5年2月8日	
NO	91
場所	DY3通り
部位	基礎梁交差部
<p>せん断補強筋位置が不適切な箇所があることを指摘。直交する基礎梁幅(230mm)に近接する位置に第1あばら筋が設置(調整)されるよう指導。(当該内容は写真提出によって是正確認を行う。)</p>	
	



令和5年2月8日	
NO	92
場所	DX1通り
部位	FG13A(基礎梁)
DX1通りFG13A(基礎梁)の施工状況。	
	



令和5年2月8日	
NO	93
場所	DX1通り
部位	FG13A(基礎梁)
<p>基礎梁成+梁天端補強の出来形が計画通りであることを確認。基礎底盤下端~スラブ天端:1,350mm</p>	
	



現況検査により認められる状況の記録


令和5年2月8日	
NO	94
場所	DX1通り
部位	FG13A (基礎梁)
FG13Aの鉄筋組が計画通りであることを確認。(上端主筋: 3/2-D25)	





令和5年2月8日	
NO	95
場所	DX1通り
部位	FG13A (基礎梁)
FG13Aの鉄筋組が計画通りであることを確認。(下端主筋: 3/2-D25)	




令和5年2月8日	
NO	96
場所	DX1通り
部位	FG13A (基礎梁)
FG13Aの鉄筋組が計画通りであることを確認。(せん断補強筋: D13@100)	

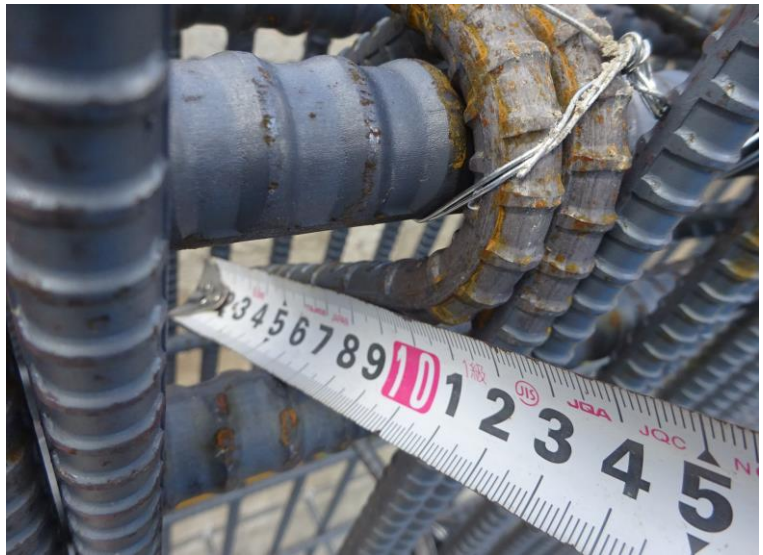




現況検査により認められる状況の記録

令和5年2月8日	
NO	97
場所	DX1通り
部位	FG13A (基礎梁)
FG13A (基礎梁) の梁天端補強筋 (せん断補強筋) は、本来@200mmが良いが、@100mmとなっている状況。安全側に多い為、特に問題はなし。	
	



令和5年2月8日	
NO	98
場所	DX1通り
部位	FG13A (基礎梁)
せん断補強筋のフック折り曲げ部の余長が適切 (135° : D13×6=78mm以上) であることを確認。	
	



令和5年2月8日	
NO	99
場所	DX1通り
部位	FG13A (基礎梁)
フーチング部のベース筋 (D13@200mm) ・配力筋 (2-D13) が計画通りであることを確認。	
	

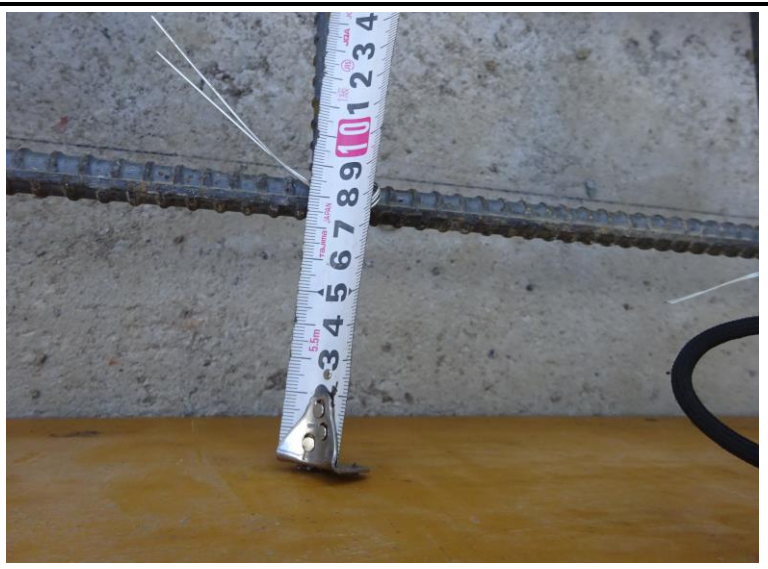


現況検査により認められる状況の記録

令和5年2月8日	
NO	100
場所	DX1通り
部位	FG13A (基礎梁)
フーチング幅：600mmの出来形が確保されるように型枠が設置されていることを確認。	




令和5年2月8日	
NO	101
場所	DX1通り
部位	FG13A (基礎梁)
フーチング側面の鉄筋かぶり厚さ60mm以上が確保されるように型枠が設置されていることを確認。	

令和5年2月8日	
NO	102
場所	DX1通り
部位	FG13A (基礎梁)
フーチング高さ：200mmの出来形が確保されるように型枠が設置されていることを確認。	

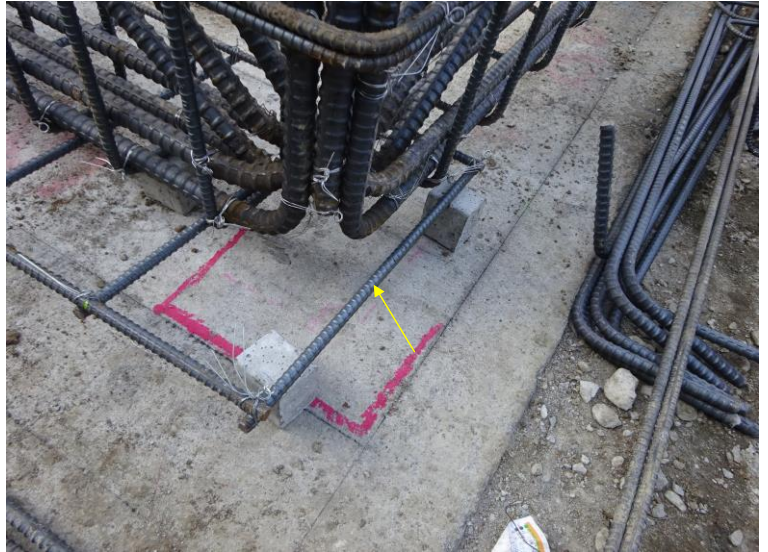



現況検査により認められる状況の記録

令和5年2月8日	
NO	103
場所	CX4、DY3通り
部位	フーチング
基礎フーチング端部のベース筋が不足している箇所があることを確認。	
	



令和5年2月9日	
NO	104
場所	CX4、DY3通り
部位	フーチング
上記指摘に対し、その場にて是正が行われたことを確認済。	
	



令和5年2月9日	
NO	105
場所	同様箇所
部位	フーチング
同上。その他同様箇所についても全般的に是正が行われたことを確認済。	
	



現況検査により認められる状況の記録

令和5年2月9日	
NO	106
場所	C Y 5 通り
部位	端部曲げ補強筋

CX3, CY5に計画されている端部曲げ補強筋が設置されていないことを指摘。(当該内容は写真提出によっては正確認を行う。)





令和5年2月9日	
NO	107
場所	C X 1 通り
部位	配管スリーブ

C X 1, C Y 4 ~ 5 通りの配管スリーブ (汚水: 200 φ、雑排水: 200 φ) 設置の確認状況。



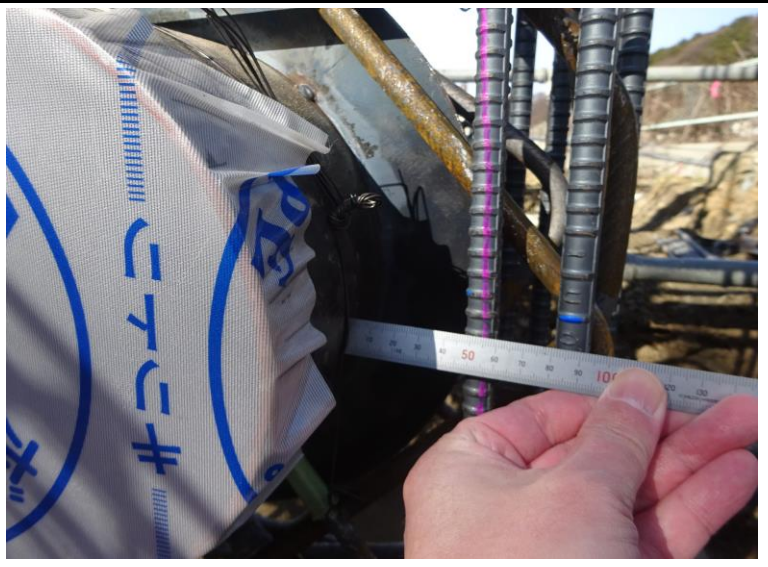

令和5年2月9日	
NO	108
場所	C X 1 通り
部位	配管スリーブ

同上。設置高さの確認状況。(FL-750 = 基礎底盤レベル+720mm)



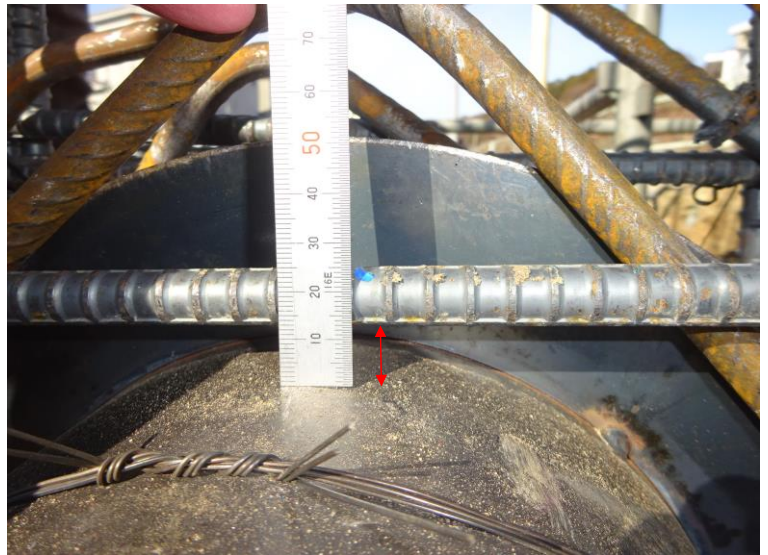

現況検査により認められる状況の記録

令和5年2月9日	
NO	109
場所	C X 1 通り
部位	配管スリーブ
配管スリーブ廻りの鉄筋かぶり厚さ (40 mm以上) の確保状況。	



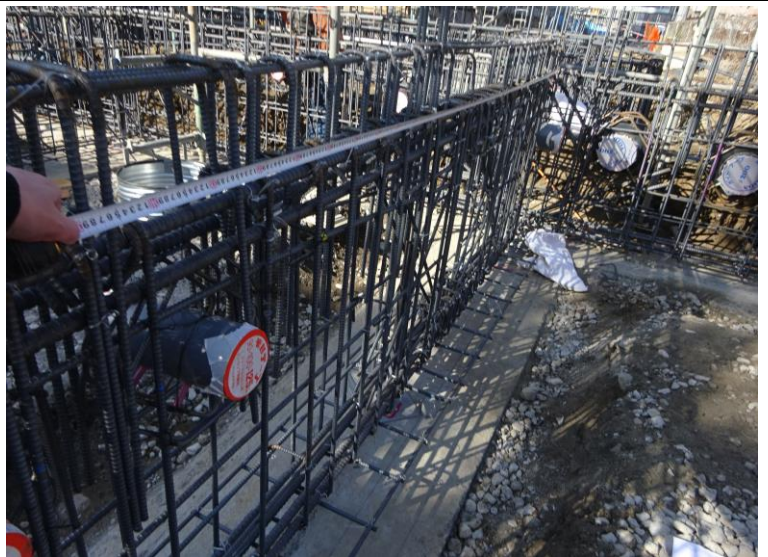
令和5年2月9日	
NO	110
場所	C X 1 通り
部位	配管スリーブ

CX1, CY5~6通りに計画されている雑排水用スリーブ (200Φ) 箇所は、鉄筋かぶり厚さ40mmに不足する箇所があることを指摘。(当該内容は写真提出によっては是正確認を行う。)




令和5年2月9日	
NO	111
場所	C Y 4 通り
部位	配管スリーブ

C Y 4 通りの配管スリーブ (給水 : 100 φ、ガス : 100 φ、ドレイン : 100 φ) 設置の確認状況。




現況検査により認められる状況の記録

令和5年2月9日	
NO	112
場所	CY4通り
部位	配管スリーブ
同上。設置位置の確認状況。(例)給水用スリーブ100φ=CX1通り芯より3300mの位置。	




令和5年2月9日	
NO	113
場所	CY4通り
部位	配管スリーブ
同上。設置高さの確認状況。(FL-600=基礎底盤レベル+870mm)	




令和5年2月9日	
NO	114
場所	CX1通り
部位	配管スリーブ
CX1, CY1~2通りの配管スリーブ(汚水:200φ、雑排水:200φ)の設置位置は、基礎梁アンカー筋の干渉により、それぞれ南側に移動(変更)したことを確認。(工事監理者承認事項)	

